

# ふじみ野市総合振興計画

## 3 年実施計画

(平成22年度～平成24年度)

自信と誇り

そして愛着のあるまち

ふじみ野

平成22年2月

ふじみ野市

## はじめに

地方分権の進展による受け皿づくりとして行財政基盤の強化の必要性や厳しい財政状況を克服するために、平成 17 年 10 月に合併をし、10 万人規模の都市として「ふじみ野市」が誕生してから既に 4 年と数ヶ月が経ちました。

―昨年秋から及ぶ世界経済の不況により日本においても大きなダメージを受け、国はもとより地方においても大きな税収不足に直面しています。

つい先頃の閣議において、平成 22 年度の経済見通しが示されましたが、その中では、民間需要が底堅く推移することに加え世界経済の緩やかな回復が期待されることにより、景気は緩やかに回復していくと見込まれるとされています。また、物価は緩やかな下落は続くものの、失業率は高止まると見込まれその結果、GDP の実質成長率は 3 年ぶりのプラス成長が見込まれるとされています。しかし一方で、先行きのリスクとして、雇用情勢の一層の悪化、デフレ圧力の高まりによる需要低迷、海外景気の下振れなどに留意する必要があるとされ、決して楽観視できる状況にはありません。

こうした先行き不透明な中、上野台団地の建て替えや、大規模な企業の跡地開発、区画整理、駅周辺の基盤整備など人口流入が見込まれ、同時に行政需要の増大も予想されます。

また、総合振興計画基本構想でも示したように、少子・高齢社会への対応、環境への配慮、人づくり・地域づくりの充実・強化、高度情報化への対応、安心・安全な地域の構築、自立したまちへの転換などが課題となっています。

さらに、本市を取り巻く最近の状況は、国・地方の財政状況の悪化、地方分権の進展による行財政基盤の強化の必要性、安心・安全な行政の推進など大変厳しい環境となっています。

特に、財政面においては、経常収支比率が恒常的に高い位置にあり、財政の硬直化を招くなど非常に厳しい状況となっています。

このような厳しい状況の中、平成 20 年度を初年度とする総合振興計画基本構想で定めた将来像である『自信と誇り そして愛着のあるまち ふじみ野』を実現するために、計画的に行政を進めていかなければなりません。

今回作成する「3 か年実施計画」は、平成 22 年度から平成 24 の計画となりますが、前期基本計画の最終年度である平成 24 年度に差しかかる計画期間となり、これまでの成果を評価し、行財政基盤の確立と財政の健全化も踏まえた中、いかにこの計画を達成するかが重要となっています。

この計画は、基本計画に定めた施策の実効性を担保するとともに、予算編成の指標を示すことで、市民、議会、行政が一体となり、市を取り巻く難局を乗り切ることを目標として作成しました。

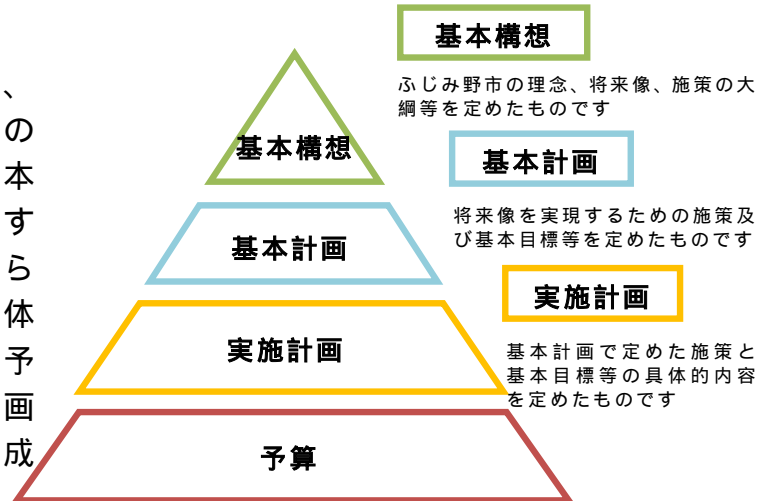
# 1 総合振興計画の概要

## (1) 総合振興計画とは

総合振興計画とは、自治体のもっとも上位に位置づけられる重要な計画です。総合振興計画で決められた基本理念や将来像、施策の大綱に沿って、長期的な視点に立ったまちづくりが行われます。

## (2) 総合振興計画の構成

ふじみ野市総合振興計画は、まちづくりの基本理念や本市の将来像を示す「基本構想」、基本構想に基づいた基本方針を示す「基本計画」、基本計画で定められた施策を展開するための具体的な事業を定めるとともに、予算編成の指針となる「実施計画（3か年実施計画）」による構成とします。

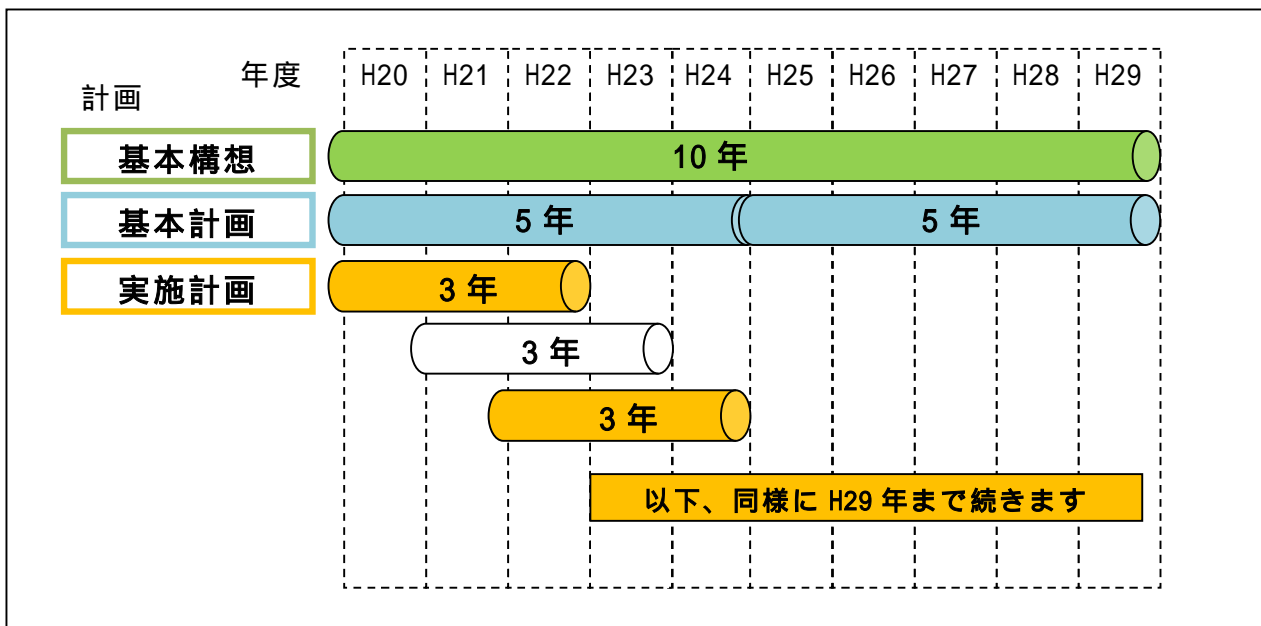


## (3) 計画の期間

基本構想の計画期間は、平成20年度から平成29年度までの10か年とします。

基本計画の計画期間は、5か年とし、平成20年度から平成24年度までを前期基本計画、平成25年度から平成29年度までを後期基本計画とします。

実施計画は、3か年とし、毎年度見直しを行います。



#### (4) 総合振興計画の施策の体系

本市の総合振興計画は、基本構想で、市の将来像を『自信と誇り そして愛着のあるまち ふじみ野』と定め、その実現に向け次の6つからなる施策の大綱を定めています。

- 大綱 スリムで効率的な協働のまちづくり（行財政運営の分野）
- 大綱 健やかに暮らせる健康・福祉のまちづくり（保健・福祉・医療の分野）
- 大綱 夢のある心豊かな学びのまちづくり（教育・文化・スポーツの分野）
- 大綱 安心して暮らせるふれあい・連携のまちづくり（地域社会・市民生活の分野）
- 大綱 環境と共生する活力あふれるまちづくり（環境・産業の分野）
- 大綱 個性輝く快適で魅力あるまちづくり（都市基盤・生活基盤の分野）

## 2 実施計画の目的と期間

### (1) 実施計画の目的

本計画は、前期基本計画に掲げた施策を計画的かつ効率的に推進していくため、予算編成に当たっての指針を示すものであり、事業の継続性と計画性を重視し、その実効性を図るために策定するものです。

### (2) 実施計画の期間

本計画の期間は、平成22年度から平成24年度までの3か年とします。

なお、社会経済情勢や行政需要等の変化に的確に対応するため、毎年見直しを行うローリング方式とします。

## 3 計画期間内の歳入・歳出の見通し

### (1) 歳入

本市の歳入の中心を占める市税は、本計画期間内は、平成20年後半の世界的な不況から引き続く景気低迷の影響を受け、各年度間において、増額は見込める状況にはありません。

地方交付税については、三位一体の改革による影響により減少していたものの、「地方再生対策費」の創設などにより、ここ数年は増加傾向にあります。平成21年度及び平成22年度に限り、臨時費目として措置される「地域雇用創出推進費」については廃止され、これに代わり「雇用対策・地域資源活用臨時特例費」が創設されるほか、「活性化推進特例費」が設定されたことにより、平成22年度は21年度の実績に対し約1億6千万円の増を見込んでいます。平成23年度以降は、市税の落ち込み分や合併特例債に対する償還金の交付税措置の若干の増などはありませんが、臨時費目の減等も考慮し本計画期間内は同額を見込んでいます。また、他の依存財源については、国の制度等が不透明なため、増減を見込むことが難しい状況となっています。

次に、国・県支出金、目的基金繰入金、地方債は、各年度の普通建設事業費により影響を受けますが、その他の経常的な要素では、ほぼ横ばいとなっています。

## (2) 大綱別の歳出状況

大綱 「スリムで効率的な協働のまちづくり」

協働のまちづくりの基本となるまちづくり基本条例(仮称)の検討を始め、協働によるまちづくりの推進をしていきます。

また、市民のみなさんの意見を聴いたり市の情報を発信するためタウンミーティングを実施するほか、既存事業の検証を行うため、事業仕分けを実施します。

そのほか、公共施設の予約システム導入を行うほか、本庁舎駐車場の整備を行います。

大綱 「健やかに暮らせる健康・福祉のまちづくり」

いつも健康でいられるまちづくりのため、健診(検診)事業の充実や、新型インフルエンザの予防対策を行います。さらに子育て環境日本一を目指しこども医療費支給の拡大と、放課後児童クラブの建設、認可保育施設への建設費補助など行います。

また、障がい者施設の支援としては、社会福祉法人による多機能型事業所の建設の補助を行います。

扶助費などは全体的に増加傾向にあります。加えて医療費等の増加により一般会計から特別会計への繰出金が増加していることから、3か年を通じて大綱の施策の額は、他の施策の額に比べ大きな額となっています。

大綱 「夢のある心豊かな学びのまちづくり」

小中学校の校舎や体育館の耐震補強工事は、計画的に実施していきます。また、一部の大規模開発予定地域においては、児童生徒の増加が見込まれるため、校舎の増築など新たな課題が発生しています。今後は、開発の動向を見極めながら実施していきます。

小中学校におけるソフト事業としては、地域と連携を図り学校ファームに取り組みます。また、就学支援策として、奨学金制度の拡充を行います。

生涯学習の分野においては、公民館分館建替えとして、亀久保分館の建替えを実施します。

大綱 「安心して暮らせるふれあい・連携のまちづくり」

災害時や日常の緊急連絡時などに使用している防災行政について、合併後旧市町のシステムを暫定統合により運用していましたが、システム安定稼動のための統合とデジタル化を図るため更新を行います。また、市内各消防団

のポンプ自動車を順次更新します。

#### 大綱 「環境と共生する活力あふれるまちづくり」

地域経済の活性化や環境に関する施策を計画的に実施していきます。

市民の環境に対する意識の高まりから、環境関連事業の増加や広域ごみ処理施設建設事業が準備段階から用地確保や環境影響調査、基本設計などいよいよ具体化していきます。

また、都市化が進む中、大井弁天の森など貴重な緑地を保全するため、緑地の取得を行います。

以上の事から3か年を通じて大綱の合計額は、増加します。

#### 大綱 「個性輝く快適で魅力あるまちづくり」

駒林土地区画整理事業は終了段階を向かえましたが、市の玄関口である駅前について整備が遅れている上福岡駅東口の整備を進めていきます。

また、浸水対策や雨水管敷設工事など基盤整備を継続していくほか、川崎地区の公園整備を行います。

交通網の充実としては、市内循環バスの路線拡大を図ります。

#### 各大綱に共通する経費

人件費については、中・長期的には定員適正化計画の実現により、人件費等で合併の効果が生じており、さらに一部の専門職を除き、当分の間新規職員の採用を見合わせるため減少傾向にあります。

また、公債費については、合併特例債の償還や臨時財政対策債などの影響により増加傾向となっています。

### (3) 財政収支

本計画の歳入・歳出のフレーム上の収支の乖離については、平成22年度は当初予算と整合させたために生じていないものの、平成23年度以降においては歳入・歳出に乖離が生じるという、状況となっています。

この乖離を解消するためには、各年度の財政運営努力による歳出額の節減、自主財源の確保等に積極的に取り組み、財源調整のための原資を少しでも多く生み出すとともに、引き続き徹底的な行財政改革に取り組み、経常経費を削減することが必要となってきます。

また、恒久的な歳入構造の向上を図るために、企業の誘致や産業の活性化を図るとともに、短期的には、遊休市有地の売却等による財源確保に取り組むことが必要となります。

さらに、公共施設の統合・廃止、民間委託化などを含めた公共施設適正配置計画の策定に取り組み、物件費や維持補修費の削減に努めることも必要となります。そして、これらの取組みを行ったうえでも収支の乖離を解消できない場合は、毎年度の見直し作業において、既に採択している事業であっても繰延べを行うことが必要となってきます。

## 歳入の状況

区分 \ 年度	22年度	23年度	24年度	3か年合計
市税	14,732,166	14,486,150	13,974,162	43,192,478
地方譲与税・交付金	1,290,898	1,290,898	1,290,898	3,872,694
地方交付税	2,426,000	2,426,000	2,426,000	7,278,000
交通安全対策特別交付金	15,000	15,000	15,000	45,000
分担金及び負担金	970,004	975,029	1,273,379	3,218,412
使用料及び手数料	329,068	329,068	329,068	987,204
国・県庫支出金	6,284,802	6,081,550	6,124,456	18,490,808
財産収入・寄付金・諸収入	288,557	288,557	288,557	865,671
繰入金・繰越金	2,293,254	1,148,815	1,098,815	4,540,884
市債	2,399,743	2,543,643	5,180,943	10,124,329
合計	31,029,492	29,584,710	32,001,278	92,615,480

## 大綱別の歳出状況

大綱 \ 年度	22年度	23年度	24年度	3か年合計
スリムで効率的な協働のまちづくり	1,525,181	1,394,013	1,390,155	4,309,349
健やかに暮らせる健康・福祉のまちづくり	11,847,958	11,745,331	11,633,241	35,226,530
夢のある心豊かな学びのまちづくり	2,707,307	3,282,115	5,125,233	11,114,655
安心して暮らせるふれあい・連携のまちづくり	1,784,456	1,769,105	2,292,077	5,845,638
環境と共生する活力あふれるまちづくり	1,963,099	1,978,814	2,818,256	6,760,169
個性輝く快適で魅力あるまちづくり	1,615,910	1,282,999	1,161,236	4,060,145
合計	21,443,911	21,452,377	24,420,198	67,316,486

人件費、公債費は除いています。

## 4 歳入の確保・歳出の削減に対する取り組み

財政収支の乖離を解消するために、次のような具体的な取り組みを行います。

### (1) 歳入面

未利用地の有効活用を図るとともに、利用目的のない土地の売却等を行う。課税客体の適正な把握に努めるとともに、収納率の向上を図る。

市民税、固定資産税等各税目で、現況調査の徹底や申告を促すなど課税客体の適正な把握に努める。

収納率の目標

市民税、固定資産税等の市税の現年課税分	98% (20 決算：97.22%)
市民税、固定資産税等の市税の滞納繰越分	20% (20 決算：18.03%)
国民健康保険税の現年課税分	90% (20 決算：85.48%)
国民健康保険税の滞納繰越分	16% (20 決算：14.45%)

受益者負担の適正化を図る。

企業誘致など財政安定化方策等を検討する。

総合振興計画基本構想に定める土地利用構想に沿った工場立地等の推進、先端企業の誘致、起業の促進等を積極的に行い、将来的な財政安定化に向けた産業構造の構築を目指す。

### (2) 歳出面

事業仕分けや行政評価制度等により、既存事業の見直しや休止・廃止などを行い経費削減を目指す。

民間活力の導入による行政改革を行う。

「民間委託ガイドライン」等の活用により、民営化の推進を行うとともに公共施設の管理等に対しては、既に9施設において指定管理者制度の導入を行っているところであるが、引き続き同制度の導入を推進する。併せて、広域ごみ処理施設など今後の新規建設事業においては、PFIやPPPなどの事業手法も検討し効率的な事業内容の検討等により行財政改革効果を生み出す。

公共施設の適正配置を行う。

施設の統廃合や民営化、民間委託化を視野に入れ、物件費、維持補修費等の削減を図る。

職員の新規採用を停止などにより人件費の削減を図る。

一部の専門職を除き、当分の間新規職員の採用を見合わせるほか、組織のスリム化を行い人件費の削減を図る。

## 5 大綱別主要施策の計画

### 大綱 スリムで効率的な協働のまちづくり（行財政運営の分野）

地方分権時代にふさわしい「自己決定・自己責任」の原則に基づいて地域経営を行っていくため、市民や各種団体、事業者などの多様な主体との協働のまちづくりを進めます。

行財政改革を推進し、財政基盤の強化を図り、簡素で効率的な組織づくりを進めるとともに、質の高い行政サービスを提供します。

また、新たな行政課題に対応し、事務の効率化を図るために、広域行政を推進していきます。

#### 開かれた行財政運営の推進

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
協働によるまちづくり推進のための環境整備 (協働推進事業)	328	295	437	1,060
市民、ボランティア、NPO、学校、企業等が行政と様々な分野で連携、協力するための意識醸成や人材育成など協働のまちづくりの推進と、まちづくり基本条例(仮称)の制定に向けた取組を行います。				
市勢要覧の発行 (広報広聴事業)	0	3,000	2,000	5,000
市内外へ、市を総合的に分かりやすく紹介し、市への理解を深めてもらうことを目的として市勢要覧を作成します。(H23 調査、資料収集 H24 市勢要覧作成)				

#### 行財政改革の推進

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
職員研修事業	3,984	3,984	3,984	11,952
市民サービスの質的向上や危機管理意識の醸成のため職員研修の充実を図ります。				
本庁舎駐車場の整備 (庁舎管理事業)	130,444	0	0	130,444
本庁舎及び周辺公共施設の来庁者、利用者の利便性の向上を図るため駐車場の整備をします。				
庁舎保全計画の策定 (庁舎管理事業)	0	3,000	0	3,000
庁舎を計画的に改修するため、庁舎保全計画を策定します。				
タウンミーティングの実施 (改革推進事業)	100	100	100	300
市民のみなさんの声をお聴きし、政策に反映させるほか、市民のみなさんへの情報発信の場として、タウンミーティングを実施します。				
事業仕分けの実施 (改革推進事業)	1,700	1,700	1,700	5,100
市民参加により、本来市が行うべき事業かまた、行うとした場合現状のままでよいか、廃止すべき事業かなど振り分けを行うため、事業仕分けを実施します。				

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
施設予約システムの導入 (電子計算機運営事業)	6,691	0	0	6,691
運動施設や文化施設を利用するうえで、自宅や公共施設内に設置する端末からインターネットを通じていつでも予約等を行うことができるようにし、市民サービスの向上を図り、電子市役所を構築します。				
人件費	5,746,496	5,556,138	5,344,490	16,647,124
平成23年度より新規職員の採用を当分の間停止し、人件費を削減します。				

## 健やかに暮らせる健康・福祉のまちづくり（保健・福祉・医療の分野）

子どもから高齢者まで、だれもが健やかにいきいきと暮らすことができるよう、健康づくりの推進と医療体制の充実を図ります。

また、子育てや高齢者、障がいのある人などの生活を地域ぐるみで支援していく環境づくりを進めます。

そして、老若男女や障がいの有無、国籍などを問わず、だれもが安心して生活できるよう、ユニバーサルデザインに配慮した取組を進めます。

### 健康づくりの推進と医療の充実

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
妊婦一般健康診査事業 (母子保健事業)	66,685	66,685	66,685	200,055
妊婦一般健康診査について、公費負担により14回実施します。				
乳児家庭訪問（こんにちは赤ちゃん訪問） 事業 (母子保健事業)	4,388	3,302	3,302	10,992
保健師や助産師及び看護師による訪問事業を実施し、生後4か月までの新生児及び乳児の健康状態の把握や母子の健康管理等を行います。				
予防接種（感染症対策）事業	196,336	196,336	196,336	589,008
新型インフルエンザの予防接種費用の助成や感染症を予防するため、各種予防接種を推進します。				
健診（検診）事業	141,245	141,245	141,245	423,735
がんの早期発見・早期治療及び生活習慣病の改善を行うほか、特に女性は一定の年齢基準により女性特有のがん検診に対する無料クーポン券の配布を行い、がんによる死亡率の減少を目指します。				
健康づくり計画の策定 (健康づくり事業)	692	0	0	692
市民の生活習慣病等の予防と健康づくりに関する意識の啓発、市の取り組みを推進するため市民参加による計画の策定を行います。				

## 児童福祉の充実

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
「赤ちゃんの駅」の設置 (子育て支援事業)	830	170	170	1,170
乳幼児を連れて外出した保護者が授乳やおむつ替え等気軽に立ち寄ることができるよう赤ちゃんの駅を設置します。平成22は公共施設に、23年度以降は、市内の店舗・施設を募集し、設置していきます。				
西小学校放課後児童クラブの建設 (放課後児童健全育成事業)	50,400	0	0	50,400
鶴ヶ丘小学校放課後児童クラブの建設 (放課後児童健全育成事業)	98,850	0	0	98,850
認可保育園建設の補助 (認可保育園事業)	183,072	112,090	0	295,162
待機児童の解消と多様な保育サービスの充実を図るため、認可保育園の建設に対し、補助を行います。				

## 高齢福祉の充実

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
生きがい・健康増進事業	40,464	40,464	40,464	121,392
高齢者の寝たきりを減らし仲間づくりや生きがいづくり事業を行い、いつも元気な高齢者を増やします。				
在宅老人福祉サービス (在宅老人対策事業)	65,782	65,782	65,782	197,346
在宅で生活する方及び介護する方に対し、日常生活を支援するため福祉サービスを提供します。				

## 障害福祉の充実

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
就労支援センター運営事業 (障害者支援事業)	12,631	12,631	12,631	37,893
障がい者の雇用機会の拡大を図るため、就労支援センターの運営委託を行います。 (平成21年2月から委託開始)				
自立支援センター建設の補助 (障害者施設援護事業)	50,000	0	0	50,000
平成23年4月に開設予定の就労支援施設について、施設の建設に対し、補助を行います。				

## 社会保障の充実

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
こども医療費の支給 (福祉医療関係事業)	8,957	179,000	179,000	366,957
子育て支援施策として現在、児童生徒を対象とした入院に係る医療費にいて支給していますが、通院に係る医療費まで支給の拡充を図ります。				

## 夢のある心豊かな学びのまちづくり（教育・文化・スポーツの分野）

市民一人ひとりのニーズに合わせて主体的に学習できる生涯学習環境の整備を推進するとともに、子どもたちが心身ともに健やかに育つことができるよう、学校や家庭、地域の教育力の向上に努めます。

また、地域の文化や芸術の振興を図るとともに、新しい文化の育成を図り、市民や地域の融和を図るまちづくりを進めます。

### 学校教育の充実

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
不登校対応支援員(ピアサポーター)の配置 (教育相談事業)	42,455	42,455	42,455	127,365
不登校児童生徒の未然防止や早期解決を図るため、各学校に配置します。				
英語活動助手活用事業 (国際化・情報化教育推進事業)	21,600	21,600	21,600	64,800
小学校で英語活動助手を増員し、英語活動のより一層の充実を図ります。 (H21から増員)				
学校ファームの推進 (学校家庭地域連携推進事業)	2,547	2,547	2,547	7,641
市内の小中学校において地域の教育力を活用した、学校ファームを推進します。				
入学準備金・奨学金の貸付 (幼児・高等教育振興事業)	21,760	21,760	21,760	65,280
現在の経済情勢を考慮し、これまでの就学支援制度において、平成22年度から奨学金制度の拡充を図ります。				
駒西小学校体育館耐震補強 (小学校施設管理事業)	4,728 (診断・設計)	26,929 (工事・監理)	0	31,657
西小学校教室棟耐震補強 (小学校施設管理事業)	5,546 (診断・設計)	30,111 (工事・監理)	0	35,657
西小学校教室棟大規模改修 (小学校施設管理事業)	13,272 (設計)	139,356 (工事・監理)	0	152,628
さぎの森小学校校舎耐震補強 (小学校施設管理事業)	15,581 (設計)	0	115,844 (工事・監理)	131,425
上野台小学校増築 (小学校施設管理事業)	0	64,463 (設計)	666,077 (工事・監理)	729,540
大井小学校特別教室棟耐震補強 (小学校施設管理事業)	4,777 (診断・設計)	31,805 (工事・監理)	0	36,582
鶴ヶ丘小学校特別教室棟耐震補強 (小学校施設管理事業)	51,384 (工事・監理)	0	0	51,384
鶴ヶ丘小学校体育館耐震補強 (小学校施設管理事業)	31,089 (工事・監理)	0	0	31,089
鶴ヶ丘小学校増築 (小学校施設管理事業)	0	71,811 (設計)	754,017 (工事・監理)	825,828
亀久保小学校特別教室棟耐震補強 (小学校施設管理事業)	49,209 (工事・監理)	0	0	49,209

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
亀久保小学校増築 (小学校施設管理事業)	0	67,401 (設計)	707,706 (工事・監理)	775,107
葦原中学校体育館耐震補強 (中学校施設管理事業)	6,838 (診断・設計)	43,603 (工事・監理)	0	50,441
花の木中学校校舎耐震補強 (中学校施設管理事業)	23,292 (診断・設計)	161,629 (工事・監理)	0	184,921
花の木中学校体育館耐震補強 (中学校施設管理事業)	5,777 (診断・設計)	0	42,669 (工事・監理)	48,446
大井東中学校特別教室棟耐震補強 (中学校施設管理事業)	12,935 (診断・設計)	96,164 (工事・監理)	0	109,099
大井東中学校体育館耐震補強 (中学校施設管理事業)	9,315 (診断・設計)	40,145 (工事・監理)	0	49,460
大井東中学校増築 (中学校施設管理事業)	0	39,906 (設計)	419,008 (工事・監理)	458,914

## 社会教育の充実

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
人権教育推進事業	1,409	1,409	1,409	4,227
人権問題の教育・啓発活動の充実を図るため、各種講座や講演会を開催します。				
放課後子ども教室推進事業	2,797	3,748	4,700	11,245
放課後・週末等における子どもの安心・安全な活動拠点（居場所）を設け、地域住民の参画を得て、勉強・スポーツ・文化活動、交流活動等の取組を実施します。				
亀久保分館の建替 (公民館分館新設事業)	2,010 (設計)	24,175 (工事・監理)	0	26,185
移動図書館の実施 (奉仕業務事業)	1,260	2,227	2,227	5,714
来館することが困難な地域の子どもたちのために小学校へ図書を持参し、貸出を行います。 (H23 5校から7校へ拡大(東原小、東台小の実施))				

## 市民文化の振興と文化財の保存・活用

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
遺跡情報システムの構築	17,952	0	0	17,952
埋蔵文化財情報についてホームページで、閲覧できるようにデータベース化を行います。				

## 生涯スポーツ・レクリエーションの推進

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
大井プールの解体及び武蔵野テニスコート増設 (社会体育施設維持管理事業)	36,560	25,157	0	61,717
現在使用することのできない大井プールを解体し、テニスコートを整備します。 (H22 プール解体工事 H23 テニスコート整備)				
プール利用補助券交付事業	2,283	2,283	2,283	6,849
市民の健康の増進を図るため、川越水上公園及びさいたま水上公園の利用補助券を、年間2枚を限度に配布します。				
市民プールの整備	0	1,500 (調査研究費)	0	1,500

## 安心して暮らせるふれあい・連携のまちづくり(地域社会・市民生活の分野)

市民生活を支える地域コミュニティの形成を図るとともに、人権尊重意識の高揚を図り、思いやりのある心豊かなまちづくりを進めます。

また、市民の「安心・安全」を確保するための各種施策について、市民や地域、関係機関と連携して推進します。

### ふれあいの地域形成

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
人権啓発事業	1,143	1,143	1,143	3,429
あらゆる人権問題をなくすための啓発を行います。				
男女共同参画推進事業	561	2,119	3,685	6,365
男女共同参画社会の実現に向けた啓発を行います。 (H23 市民意識調査 H24 男女共同参画基本計画の見直し)				
市民活動支援センターの運営 (市民活動支援事業)	5,341	5,341	5,341	16,023
営利を目的としない市民の自主的活動を支援します。また、情報提供や交流、相談、研修を行います。				
平和・国際化推進事業	1,354	907	907	3,168
戦争の悲惨さ、平和の大切さを多くの市民とともに確認し、次世代へ引き継ぎます。また、外国籍市民が生活するための情報提供を行います。(H22 外国語版生活ガイドブック更新)				

## 安心して暮らせるまちづくりの推進

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
防犯情報メールの発信 (防犯推進事業)	593	593	593	1,779
防災行政無線デジタル統合化事業 (災害対策事業)	5,313 (基本設計)	9,975 (実施設計)	531,381 (工事・監理)	546,669
現在、防災行政無線については合併前の旧市町による周波数の異なるシステムを暫定統合により運用していますが、抜本的に更新を行うためデジタル化による統合を行います。				
消防団車両の更新 (非常備消防事業)	13,645	13,645	13,645	40,935
消防活動の維持充実を図るため、順次、市内消防団のポンプ自動車の更新を行います。				
自転車駐車場の整備 (自転車対策事業)	21,124	0	0	21,124
ふじみ野駅周辺の自転車対策として、自転車放置禁止区域を指定を行うとともに、自転車駐車場の整備を行います。				

## 環境と共生する活力あふれるまちづくり（環境・産業の分野）

地域経済を支える産業の振興や地域特性を活かした新しい産業の育成に取り組むとともに、働きやすい環境を整備します。

また、自然保護に配慮し、自然と都市のバランスのとれたまちづくりを行います。

そして、循環型社会の構築に向け、市民や事業者などとのパートナーシップにより、環境にやさしいまちづくりを推進します。

### 地域経済の活性化

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
地域農政の推進 (地域農政推進対策事業)	1,170	1,170	1,170	3,510
米消費拡大を図るほか、新たに特産品開発や緑肥風食防止試験事業などを地域農政推進対策協議会に委託するなど、地域農政の推進を図ります。				
商工振興事業	41,672	41,672	41,672	125,016
融資のあっ旋、融資に伴う保証料及び利子を補助することにより、中小企業の発展に寄与します。また、商工会の行う事業を支援することにより、企業経営の強化を図ります。				

## 総合的な環境行政の推進

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
一般廃棄物処理基本計画の策定 (廃棄物対策事業)	0	8,000	0	8,000
ごみ処理をめぐる今後の社会・経済情勢等を踏まえ循環型社会を構築し、適正処理を推進するため基本計画を策定します。				

## 循環型社会の推進

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
木製家具等リサイクル推進事業 (廃棄物対策事業)	4,758	4,758	4,758	14,274
木製家具等資源リサイクルの推進や環境教育、環境行政等の推進を図るため、シルバー人材センターとの協働により家具等リサイクル事業を展開します。				
広域ごみ処理施設等建設事業	43,458	65,419	923,861	1,032,738
これまでの「大量生産・大量消費・大量廃棄」による社会システムから、環境への負荷ができる限り低減される循環型社会の構築に向けて、本市と三芳町との広域による新たなごみ処理施設としてエネルギー回収推進施設やマテリアルリサイクル推進施設の整備を図ります。				

## 環境保全対策の推進

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
環境保全事業	10,249	20,249	10,249	40,747
市内の環境を定期的に測定します。また、地上デジタル放送への移行に伴い、「ふじみ野市テレビジョン共同受信施設」の撤去工事をおこないます。(H23 撤去工事)				
緑の基本計画の策定	0	8,000	7,000	15,000
緑地の適正な保全と緑化の推進に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、2か年で計画を策定します。				
緑地維持管理事業	51,502	19,256	19,256	90,014
緑地保全のため、計画的に緑地を取得するとともに、大井弁天の森や緑地公園などを適切に維持管理します。				

## 個性輝く快適で魅力あるまちづくり（都市基盤・生活基盤の分野）

都市と自然がバランスよく共存し、美しい景観を有する個性あるまちづくりを推進するとともに、だれもが安全で快適に暮らせるよう、バリアフリーに配慮しながら都市基盤や生活基盤を整備します。

また、効率的な土地利用を行うことにより、新市として一体的で個性あるまちづくりを推進します。

### 快適で魅力ある都市空間の整備

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
駒林区画整理負担金 (区画整理指導事業)	687	687	687	2,061
住居表示整備事業	2,652	0	0	2,652
駒林地区の土地区画整理区域において平成22年5月の換地処分に合わせて同地区及び隣接する一部の地区の住居表示を実施します。				
東口駅前広場整備事業	2,000 (調査)	(用地取得)	(整備)	
市の玄関口とも言われる駅前について、整備が遅れている上福岡駅東口の駅前広場の早期整備を図ります。				

### 生活基盤の整備

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
老朽管（石綿管）更新事業 (水道企業会計)	311,736	247,000	260,000	818,736
福岡浄水場改修事業（水源施設） (水道企業会計)	475,180	0	0	475,180
大井浄水場第2配水塔塗装事業 (水道企業会計)	0	17,000	0	17,000
大井浄水場第2配水池耐震補強事業 (水道企業会計)	0	0	464,000	464,000
公共下水道駒林雨水幹線工事 (施設事業：下水道事業特別会計)	40,000	70,000	0	110,000
駒林土地区画整理地内から、福岡江川土橋までの雨水幹線について計画的に敷設整備を行います。				
公共下水道（汚水管渠）築造工事 (施設事業：下水道事業特別会計)	52,800	50,000	50,000	152,800
苗間（県道ふじみ野朝霞線弁天橋付近）に公共下水の敷設整備を行います。				
上福岡2丁目浸水地区雨水対策事業 (施設事業：下水道事業特別会計)	16,000	134,050	50,245	200,295
上福岡2丁目・福岡中央1丁目地区18haの浸水被害を解消するために順次、雨水管の整備を行います。				

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
川崎公園新設工事 (公園新設事業)	101,645	0	0	101,645
指定道路図及び指定道路調書作成業務 (建築指導事業)	19,320	0	0	19,320
適正な情報提供及び建築指導を行うため、指定道路及び指定道路調書を整備します。				

## 交通網の整備・充実

【単位：千円】

主な事業	22年度	23年度	24年度	3か年事業費
国道254号歩道拡幅事業	144,760	106,616	0	251,376
県の委託を受け、歩行者の安全と交通渋滞を解消するため、国道254号線の大井坂上付近の歩道拡幅及び右折避讓帯の設置に必要な用地を取得します。				
亀久保交差点改良事業	315,947	152,050	136,903	604,900
県の委託を受け、交通渋滞の解消と歩行者の安全を確保するため、右折帯の設置及び歩道拡幅に必要な用地を取得します。				
市内循環バスの運行 (市内循環バス事業)	35,358	30,105	30,105	95,568
平成22年度から市内循環バスの路線をこれまでの大井地域から市内全域に広げ、また、上福岡駅及びふじみ野駅にも経由することにより、利便性の向上を図ります。				